

令和8年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

令和8年3月10日

質問者（質問順）

1 白井正子委員（共産党）

2 青木亮祐委員（自民党）

3 木内秀一委員（公明党）

4 深作祐衣委員（国民主）

局 別 審 査

1 白 井 正 子 委 員 (共 産 党)

- 1 病院・老人ホーム等入所施設での不在者投票の推進について
 - (1) 市内の病院・老人ホーム等入所施設のうち、指定されている件数と割合について伺いたい。
 - (2) 病院・入所施設が行う実務の流れと支払う経費額について伺いたい。
 - (3) 指定施設を増やすための取組について伺いたい。
 - (4) 施設側が担う投票事務の負担に対する課題認識について伺いたい。
 - (5) 不在者投票制度があることを病院・入所施設へ周知するには、投票権を保障する制度であるという意義を伝えるべきと考えるが、見解を伺いたい。

2 青木亮祐委員（自民党）

1 共通投票所について

（１）共通投票所の導入のねらいと効果について伺いたい。

（２）共通投票所の試行導入のねらいと意気込みについて伺いたい。

（要望）本市において共通投票所を導入する際は、地域の実情にあわせて、投票所の段階的な統廃合も検討していただきたい。

2 当日投票所の開閉時間について

（１）投票時間の短縮についての国の見解について伺いたい。

（２）全国における投票時間の短縮の実施状況について伺いたい。

（３）地域の負担軽減等のためにも投票時間の短縮の可能性も検討すべきと考えるが、見解を伺いたい。

（要望）投票所に従事いただく地域の皆様の負担軽減のためにも、また、開票結果を早くお知らせするためにも、時間短縮の検討をしていただきたい。

3 期日前投票所の混雑対策について

（１）最近の国政選挙における期日前投票者数の前回との比較について伺いたい。

（２）衆議院議員総選挙における期日前投票所の混雑状況及び混雑緩和のための取組状況について伺いたい。

（３）期日前投票所の混雑対策に向けた今後の取組について伺いたい。

（要望）期日前投票者数は今後も増加していくことが間違いのないため、期日前投票所を増やすなど、さらなる改善と取組を進めていただくことを検討していただきたい。

4 開票の迅速化について

- (1) 開票の経過を選挙人に対して速やかに知らせるべきと考えるが、見解を伺いたい。
 - (2) 開票作業及び開票確定の迅速化に向けた今後の取組について伺いたい。
- (要望) 開票が早く終われば、有権者は結果を早く知ることができ、開票に従事する方々の負担も軽減される。引き続き取組を推進していただきたい。

5 郵便等投票の登録手続きの簡素化について

- (1) 郵便等投票を行うための手続きについて伺いたい。
 - (2) 郵便等投票証明書の登録手続きの簡素化について国に要望していくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (要望) 他の政令市と連携して、国に対して要望していただきたい。

6 二重投票の防止について

- (1) 本市におけるこれからの対策について伺いたい。

3 木内秀一委員（公明党）

1 投票しやすい環境づくりについて

- （１）共通投票所の導入に向けたこれまでの取組について伺いたい。
 - （２）共通投票所の導入に向けた具体的な準備内容について伺いたい。
 - （３）共通投票所の混雑の緩和に向けて検討している対策について伺いたい。
- （要望）今回の試行を確実に実施・成功させ、検証を重ねながら本格導入につなげていただきたい。

4 深 作 祐 衣 委員（国民主）

1 主権者教育の充実について

- (1) 高校生に対して、投票や政治に対して理解や意識を高めていく取り組みを一層進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (2) 学校現場の先生方や生徒が、主権者教育や政治教育に前向きに取り組めるよう、教育委員会と一層連携をし、環境整備を進めていくべきと考えるが、見解を伺いたい。
- (3) 特別支援学校等における主権者教育の取組について伺いたい。

2 親子連れ投票について

- (1) 本市における親子連れ投票を促進する取組について伺いたい。
- (2) 本市でも、実際の選挙にあわせて、子どもが投票体験できるような取組を検討すると良いと考えるが、見解を伺いたい。